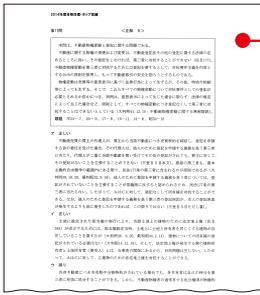


答練解説レジュメ

■択一式解説

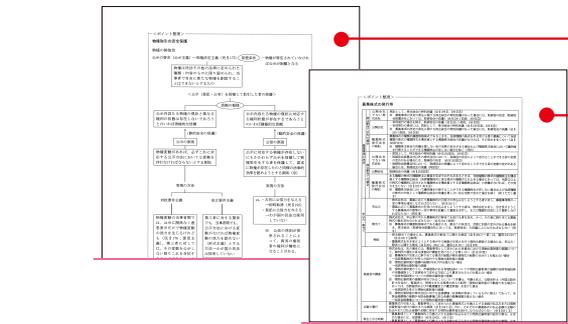


出題の指針と 出題傾向を記載

各問題には、今回の問題で押さえておくべき事項を記載します。「この問題では何が問われているのか」が端的に分かり、解答の指針が分かります。また、類題として過去問情報も掲載します。復習として類題を解くことで、苦手な分野を克服することができます。

関連知識も 整理できる解説

解説では、各問題で問われた条文・判例・先例の情報を掲載します。また、重要な条文は趣旨まで掲載するので、知識の根幹を整理することができます。さらに、比較して押さえておくべき知識も掲載しますので、横断的に知識を整理できます。



ポイント整理

ホップ答練よりポイント整理を各問題に掲載。整理すべき事項をコンパクトにまとめたポイント整理は、論点の理解・派生論点の整理に活躍。試験直前期の総まとめのレジュメとしても効果を発揮します(年内重要論点答練には、ポイント整理はございません)。

■記述式解説

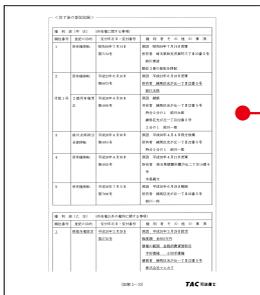


出題の趣旨・論点を掲載

解説では、まず出題の趣旨と論点を掲載します。この問題ではどのような論点が出題され、何を書くべきかが一目瞭然! 復習をする際には、趣旨・論点を確認して書けなかったこと、分からなかったことを整理しましょう。

答案作成における過程、 論点を詳細に解説

解説では、論点の解説はもちろん、「本問における展開」を掲載。答案作成では別紙のどこに着目するのかが分かります。



登記記録例・登記事項 証明書を記載

問題の最後には登記記録例・登記事項証明書を掲載。一連の流れが完了した後の登記記録例・登記事項証明書が分かります。

本問で確実に押さえずなくてはならない先例・判例を掲載

「本問において重要な先例・判例および条文」をまとめて掲載しています。最後の総まとめとして、押さえるべき内容を確認することができます。